

水質検査成績書

第 26-01409 号

依頼者 目梨郡羅臼町栄町100の83

羅臼町長 湊屋 稔 様

2026年 05月 12日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種別	浄水			区分	上水道			
採水年月日	2026年05月12日	時間	9時17分	天候	前日	晴	当日	晴
施設名	羅臼町上水道 湯の沢浄水場							
水源名称	ラウスガワ水系ラウスガワ (5022-10)							
採水地点	羅臼町海岸町 消防詰所							
採水者	平尾 晃一		所属	羅臼町建設水道課				
気温	10.8 °C		水温	8.9 °C		残留塩素	0.34 mg/L	
No.	項目名	結果値	水質基準	検査方法	定量下限値			
01	一般細菌	0 ml中	1mlの検水で形成される集菌数が100以下であること。	標準寒天培地法	-			
02	大腸菌	不検出	検出されないこと。	特定酵素基質培地法	-			
03	シアン化物イオン及び塩化シアン	<0.001 mg/L	シアンの量に関して、0.01mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法（陰イオン）	0.001			
04	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.12 mg/L	10mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法（陰イオン）	0.03			
05	フッ素及びその化合物	0.06 mg/L	フッ素の量に関して、0.8mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法（陰イオン）	0.05			
06	PFOS及びPFOA	<0.000005 mg/L	PFOS及びPFOAの量の和として0.00005mg/L以下	固相抽出- LC-MS法	0.000005			
07	塩素酸	<0.06 mg/L	0.6mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法	0.06			
08	クロロ酢酸	<0.002 mg/L	0.02mg/L以下であること。	LC-MS法	0.002			
09	クロロホルム	<0.001 mg/L	0.06mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
10	ジクロロ酢酸	<0.002 mg/L	0.03mg/L以下であること。	LC-MS法	0.002			
11	ジプロモクロロメタン	0.003 mg/L	0.1mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
12	臭素酸	<0.001 mg/L	0.01mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法（陰イオン）	0.001			
13	総トリハロメタン	0.005 mg/L	0.1mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
14	トリクロロ酢酸	<0.002 mg/L	0.03mg/L以下であること。	LC-MS法	0.002			
15	プロモジクロロメタン	0.002 mg/L	0.03mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
16	プロモホルム	<0.001 mg/L	0.09mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
17	ホルムアルデヒド	<0.008 mg/L	0.08mg/L以下であること。	誘導体化-高速液体クロマトグラフ法	0.008			
18	鉄及びその化合物	<0.01 mg/L	鉄の量に関して、0.3mg/L以下であること。	ICP法	0.01			
19	塩化物イオン	11.6 mg/L	200mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法（陰イオン）	0.2			
20	蒸発残留物	88 mg/L	500mg/L以下であること。	重量法	10			
21	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	<0.3 mg/L	3mg/L以下であること。	全有機炭素計測定法	0.3			
22	pH値	7.0	5.8以上8.6以下であること。	ガラス電極法	-			
23	味	異常なし	異常でないこと。	官能法	-			
24	臭気	異常なし	異常でないこと。	官能法	-			
25	色度	<1 度	5度以下であること。	透過光測定法	1			
26	濁度	<0.1 度	2度以下であること。	積分球式光電光度法	0.1			
		以下余白						
検査方法	平成15年厚生労働省告示第261号（最終改正 令和8年1月28日）							
判定	上記の検査項目については水質基準に適合する。							
検査期日	2026年 05月 12日 ~ 2026年 05月 27日							
検査責任者	試験検査部部长 横山 貴浩							
	2026年 05月 27日	水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56水第8号 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター						

1、成績書の内容を転記する場合は当センターの承認を得てください。
2、本結果は依頼された検体についての検査結果であり、該当検体のすべてを保証するものではありません。


水質検査成績書

第 26-01410 号

依頼者 目梨郡羅臼町栄町100の83

羅臼町長 湊 屋 稔 様

2026年 05月 12日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種別	浄水			区分	上水道			
採水年月日	2026年05月12日	時間	9時54分	天候	前日	晴	当日	晴
施設名	岬上水道							
水源名称	クアマベツ川水系クアマベツ川							
採水地点	羅臼町岬町 消防詰所							
採水者	平尾 晃 一		所属	羅臼町建設水道課				
気温	16.6 °C		水温	8.4 °C		残留塩素	0.21 mg/L	
No.	項目名	結果値	水質基準	検査方法	定量下限値			
01	一般細菌	0 ml中	1mlの検水で形成される集落数が100以下であること。	標準寒天培地法	-			
02	大腸菌	不検出	検出されないこと。	特定酵素基質培地法	-			
03	シアン化物イオン及び塩化シアン	<0.001 mg/L	シアンの量に関して、0.01mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法（吸光度法）	0.001			
04	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.13 mg/L	10mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法（陰イオン）	0.03			
05	PFOS及びPFOA	<0.000005 mg/L	PFOS及びPFOAの量の和として0.00005mg/L以下	固相抽出-LC-MS法	0.000005			
06	塩素酸	<0.06 mg/L	0.6mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法	0.06			
07	クロロ酢酸	<0.002 mg/L	0.02mg/L以下であること。	LC-MS法	0.002			
08	クロロホルム	<0.001 mg/L	0.06mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
09	ジクロロ酢酸	<0.002 mg/L	0.03mg/L以下であること。	LC-MS法	0.002			
10	ジプロモクロロメタン	<0.001 mg/L	0.1mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
11	臭素酸	<0.001 mg/L	0.01mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法（吸光度法）	0.001			
12	総トリハロメタン	<0.001 mg/L	0.1mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
13	トリクロロ酢酸	<0.002 mg/L	0.03mg/L以下であること。	LC-MS法	0.002			
14	ブロモジクロロメタン	<0.001 mg/L	0.03mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
15	プロモホルム	<0.001 mg/L	0.09mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
16	ホルムアルデヒド	<0.008 mg/L	0.08mg/L以下であること。	誘導体化-高速液体クロマトグラフ法	0.008			
17	鉄及びその化合物	<0.01 mg/L	鉄の量に関して、0.3mg/L以下であること。	ICP法	0.01			
18	塩化物イオン	5.1 mg/L	200mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法（陰イオン）	0.2			
19	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	<0.3 mg/L	3mg/L以下であること。	全有機炭素計測定法	0.3			
20	pH値	7.3	5.8以上8.6以下であること。	ガラス電極法	-			
21	味	異常なし	異常でないこと。	官能法	-			
22	臭気	異常なし	異常でないこと。	官能法	-			
23	色度	<1 度	5度以下であること。	透過光測定法	1			
24	濁度	<0.1 度	2度以下であること。	積分球式光電光度法	0.1			
		以下余白						
検査方法	平成15年厚生労働省告示第261号（最終改正 令和8年1月28日）							
判定	上記の検査項目については水質基準に適合する。							
検査期日	2026年 05月 12日 ~ 2026年 05月 27日							
検査責任者	試験検査部部长 横山 貴浩							
	2026年 05月 27日	水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56水第8号 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター						

1. 成績書の内容を転記する場合は当センターの承認を得てください。
2. 本結果は依頼された検体についての検査結果であり、該当検体のすべてを保証するものではありません。

水質検査成績書

第 26-01411 号

依頼者 目梨郡羅臼町栄町100の83

羅臼町長 湊屋 稔 様

2026年 05月 12日 御依頼の試料について検査した結果は次の通りです。

種別		浄水		区分		上水道		
採水年月日	2026年05月12日	時間	11時05分	天候	前日	晴	当日	晴
施設名	峯浜上水道							
水源名称	リクシベツガワ水系リクザカエガワ (5037-20)							
採水地点	羅臼町峯浜町 峯浜消防詰所							
採水者	平尾 晃一		所属	羅臼町建設水道課				
気温	16.8 °C		水温	7.9 °C		残留塩素	0.23 mg/L	
No.	項目名	結果値	水質基準	検査方法	定量下限値			
01	一般細菌	0 ml中	1mlの検水で形成される集菌数が100以下であること。	標準寒天培地法	-			
02	大腸菌	不検出	検出されないこと。	特定酵素基質培地法	-			
03	シアン化物イオン及び塩化シアン	<0.001 mg/L	シアンの量に関して、0.01mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法(分光光度法)	0.001			
04	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	0.12 mg/L	10mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)	0.03			
05	PFOS及びPFOA	<0.000005 mg/L	PFOS及びPFOAの量の和として0.00005mg/L以下	固相抽出-LC-MS法	0.000005			
06	塩素酸	<0.06 mg/L	0.6mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法	0.06			
07	クロロ酢酸	<0.002 mg/L	0.02mg/L以下であること。	LC-MS法	0.002			
08	クロロホルム	<0.001 mg/L	0.06mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
09	ジクロロ酢酸	<0.002 mg/L	0.03mg/L以下であること。	LC-MS法	0.002			
10	ジプロモクロロメタン	0.001 mg/L	0.1mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
11	臭素酸	<0.001 mg/L	0.01mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法(分光光度法)	0.001			
12	総トリハロメタン	0.002 mg/L	0.1mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
13	トリクロロ酢酸	<0.002 mg/L	0.03mg/L以下であること。	LC-MS法	0.002			
14	プロモジクロロメタン	0.001 mg/L	0.03mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
15	プロモホルム	<0.001 mg/L	0.09mg/L以下であること。	PT-GC-MS法	0.001			
16	ホルムアルデヒド	<0.008 mg/L	0.08mg/L以下であること。	誘導体化-高速液体クロマトグラフ法	0.008			
17	鉄及びその化合物	0.01 mg/L	鉄の量に関して、0.3mg/L以下であること。	ICP法	0.01			
18	塩化物イオン	4.8 mg/L	200mg/L以下であること。	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)	0.2			
19	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	<0.3 mg/L	3mg/L以下であること。	全有機炭素計測定法	0.3			
20	pH値	7.1	5.8以上8.6以下であること。	ガラス電極法	-			
21	味	異常なし	異常でないこと。	官能法	-			
22	臭気	異常なし	異常でないこと。	官能法	-			
23	色度	<1 度	5度以下であること。	透過光測定法	1			
24	濁度	<0.1 度	2度以下であること。	積分球式光電光度法	0.1			
		以下余白						
検査方法	平成15年厚生労働省告示第261号(最終改正 令和8年1月28日)							
判定	上記の検査項目については水質基準に適合する。							
検査期日	2026年 05月 12日 ~ 2026年 05月 27日							
検査責任者	試験検査部部长 横山 貴浩							
		2026年 05月 27日		水道法第20条登録水質検査機関 登録番号 第29号 建築物飲料水水質検査登録機関 登録番号 北海道第56水第8号 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号 一般財団法人 北海道薬剤師会公衆衛生検査センター				

1. 成績書の内容を転記する場合は当センターの承認を得てください。
 2. 本結果は依頼された検体についての検査結果であり、該当検体のすべてを保証するものではありません。

